



県労福協

第33回スポーツ大会開催

大分県労働協が主催する恒例のスポーツ大会が3月27日の日曜日、9時30分から午後2時までの日程で、ボウリング競技として大分市明野の「OBSボウル」において盛大に開催されました。

このスポーツ大会については、だれでも手軽に参加でき

いお
たお
労
福
協

大分県労働者福祉協議会
機関紙 第62号

大分市中央町4-2-5
ソレイユ 6F
☎(097)533-1106
発行人 羽明 省三
2005. 5. 6発行

るスポーツという観点から、

ここ何年かはボウリングを行っています。各、地区労協として各事業団体の代表者、総勢250人の皆さんが、女性あるいは55歳以上の男性1名を含む3人1チームで、それぞれ2ゲームのトーナルスコアによる競技を行ったところです。

されたこともあって、終始レベルの高い熱戦が展開されました。またこの大会の個人戦においては、例年男女間および年齢ハンディなしのスクラッチでの競技を行っています。ベテランが告ごった柁柄を披露するなど、レーンのあちこちではテクニクとパワーそしてガッツポーズがみられ、大きな喚声（わんせい）が湧き起こっていました。

賞品は、団体賞は10位まで、個人賞は上位者もちろん、飛び賞や各事業団体からの特別順位賞とともに、当日賞や最
高年齢賞(70歳)・最低年齢者賞(5歳)などの豪華賞品が羽明会長から手渡されました。

団体戦の部

10	9	8	7	6	5	4	3	準優勝	優勝
位	位	位	位	位	位	位	位	位	位
大分西地区	大分東地区	県生協連合会	別達杵東那地区	日田地区	宇佐西高地区	大分西地区	日田地区	日田地区	日田地区
(柳井永澄・小野一・梅田光世)	(江原一彦・佐藤ひとみ・佐藤彰男)	(古田和也・山中泰貴・古田美智子)	(小寺川康二・山崎正信・武部康一)	(幸野高信・土橋英隆・竹下敏子)	(古屋秀文・白倉仁・出田勝利)	(森田節男・藤原邦則・安部雅夫)	(小田和光・青木唯行・佐藤幸司)	(飛雁地美・貞清正行・川津文雄)	(井下次敏・藤本郁・安達直一郎)
九七二点	九七三点	九七五点	九八一点	九八二点	一〇四二点	一〇四六點	一〇四七点	一〇四八点	一〇六二点

個人の部

優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
小田和光	安東博文	太田西一郎	井下次敏	出田勝利	藤本郁	御手洗朋宏	江藤一彦	福元雅浩	猪股陽亮
(四三三點)	(四四二點)	(三九七點)	(三八八點) (<u>迅速</u>棟東郡地区)	(三八六點) (日田地区)	(三八〇點) (宇佐・西高地区)	(三七六點) (日田地区)	(三六九點) (大分東地区)	(三六九點) (大分東地区)	(三六九點) (大分西地区)

第48回
県労美展開催

大分県労協が主催団体の一つとして大分県・大分県労政協会と共に名前を連ねている『第48回大分県労美展』が3月2日から3月6日までの日程で、大分県立芸術会館で開催されました。

絵画、書道、写真、彫刻・工芸、デザイン・イラストの5部門に、合計35点の力作が出品され、展覧会前日の3月1日には審査会が、そして展覧会最終日の3月6日には表彰式が行われ、各部門ごとに最優秀賞・優秀賞・佳作・奨励賞が表彰されたところです。

『大分県労働者福祉協議会長賞』

受賞者

繪画：「菩薩來迎」

田辺和夫（竹田市）

【構成會員団体】
 分組庫濟協連協會館協連
 大・金 生協療 濟会 福
 別 勞 医共 祉
 合産働 合生者 福 勞退
 要 勞 民働区
 連主勞全總県勤県勞地高

書道：「季賀詩」
写真：「憩い」
神田昭子（佐伯市）

丹生盛人（大分市）



3月1日：審査会風景



展覽會風景

レポート

『大分市ファミリーサポートセンター』

労福協は、少子高齢化社会への対応策の一環として「仕事と家庭の両立」の観点から子育て支援事業としての「ファミリーサポートセンター」の早期設置と充実に向けた取り組みを展開していますが、2002年4月に設置された「大分市ファミリーサポートセンター」の現状を紹介しておきます。

05年3月末時点の会員は、依頼会員373人、援助会員239人、両方会員50人、会員総数662人が登録されており、活動件数も04年度合計で1、513件と昨年対比でも増加しており、設立当初の日標であった会員数300人、活動件数年間1、000件をクリアしている状況にあります。

今後の課題は、地域組織（支部）の研究・検討、地域のニーズを踏まえた当該地域内での依頼・



援助各会員の人数のバランスなどがあがっておりありますが、いづれにしても基盤となる会員の確保・拡大が最大の課題です。会員の確保・拡大に向けてはご主人の理解が最大の懸案事項になっているようです。本紙読者の皆さんも、ご夫婦の会話・話題の一つに是非「ファミリーサポートセンター」を！

大分市ファミリーサポートセンターのチラシは、保育園・幼稚園・病院・保健所・市役所・支所などの窓口においてあります。問い合わせ電話は097-536-1850まで

労福協クイズ 19

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

- ①「〇〇〇〇〇〇〇〇キャンペーン」は、労金運動の継承者、若年層の利用拡大に向けた活動です。
- ②全労済の新総合医療共済は、加入時から〇〇がずっと変わらず、しかも保障は〇〇〇続きます。

応募方法

・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
・締め切り2005年5月31日消印有効。
・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
・当選者発表は、機関紙63号

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
大分県労働福祉会館（ソレイユ）6F
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見ご感想などお寄せ下さい。



九州労金は、社会貢献活動の一つとして、地域サービスの分野で大きな役割を果たしている非営利活動（NPO）法人との連携を深めるために、「ボランティア預金」や「NPO事業サ



ポートローン」等、各種の支援活動を行っています。
この「助成」は、労働金庫よりNPOに対し活動助成金を授与するというものですが、本年は57団体から応募があり、審査委員会による厳正な審査がなされ本年度の授与団体が決定されました。

「第2回NPO助成フォーラム」は、4月26日（水）15時から全労済ソレイユにおいて関係者約100名が出席のもとで開催され、10団体に合計200万円の助成金が授与されると共に、今年度授与された10団体と昨年度授与の4団体より活動内容などが紹介されたところでです。

お知らせ

県労福協・第20回定期総会の開催

日時：6月29日（水）10時～13時

場所：全労済ソレイユ7F「カトレア」

予定議案：1号議案 2004年度活動報告
2号議案 2004年度会計決算報告ならびに監査報告
3号議案 2005年度活動方針（案）
4号議案 2005年度会計予算（案）
5号議案 役員改選（案）

第18回（機関紙61号）クイズの答え

① 192005年4月1日
② 19日～21日

機関紙61号の第18回クイズに多数の応募をいただきありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見ご感想ありがとうございました。

敬称略

伊藤 美香（大分市） 河津のどか（大分市）
平野昌理子（大分市） 宇都宮尚代（別府市）
後藤 恵一（狭間町） 森内 祐二（日出町）
森長 静江（大分市） 藤村 敬（佐伯市）
白石ふじ代（三重町） 中本 安美（大分市）

全労済大分県本部 第6回理事会開催

3月23日、理事17名・監事3名の出席をいただき、2004年度の第4回理事会開催しました。報告事項として、①会議開催状況報告②人事異動③給付実績④上期決算報告・監査報告⑤共済事業の進捗状況⑥介護事業の進捗状況についての報告を行い、全員異議なく満場一致で承認されました。

協議事項では、①理事・監事選出基準の改定②役員選考委員選出細則の制定および委員の選出③県本部部門予算の期中修正④県本部事務所内の移転⑤個人情報保護法への対応方針⑥事務局運営内規の改定⑦05年度・06年度（第4期計画）全労済方針⑧共済事業の活動計画⑨介護事業の活動計画⑩その他についての提案を行いました。全員の賛同が得られましたが、全員異議なく承認されました。

今後の日程

◆第5回理事会の開催
2005年5月30日(月)

お困りのことはございませんか？

全労済在宅介護サービスセンターは、介護を担う家族の負担の軽減と「高齢者の自立支援」を目的として「介護サービス事業」を実施しています。

《事業内容》

事業実施地域：大分市内

訪問介護事業

サービスの提供資格をもったホームヘルパーがご家庭を訪問し、身体介助や家事援助を行います。

居宅介護支援

ご本人やご家族のご要望による、ご利用に適した介護プランを作成いたします。

介護保険事業者番号 4470102528



全労済在宅介護サービスセンターおおい

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号 全労済ソレイユ内

☎ 097-548-6789 FAX 097-548-6788

お問合せ時間：平日(月曜日～金曜日) 午前9時から午後5時まで

人 事 異 動

4月1日付

	氏 名	新 所 属	旧 所 属
議 員	田 添 豊	事業推進部事業推進第1課課長	長崎県本部事業推進部佐世保支所長
係 長	中 田 美穂	管理部総務課総務係長	管理部総務課総務係

「電話・ファクシミリ番号変更」のお知らせ

大分県本部では、事務所内移動に伴い5月6日より下記のとおり電話番号およびファクシミリ番号の変更になる部署が発生いたします。

つきましては、お手数をおかけいたしますが、お手元の控えをご訂正ください。

管理部

◎総務課

電話(新)097-548-5552

(旧)097-548-6633

◎業務管理課

電話(新)097-548-5646

(旧)097-548-5544

FAX(新)097-548-5553

(旧)097-548-5552

事業推進部

◎推進企画課

FAX(新)097-548-5553

(旧)097-548-5552

◎推進第1課

FAX(新)097-548-5553

(旧)097-548-5554



(変更になる電話番号とFAX番号のみ記載しています)

新 総合医療共済

終身 医療保障をお考えの方に最適です

何歳になっても、病気や不慮の事故はどんな形で起きるかわかりません。全労済の終身医療タイプは、**加入時から掛金がずっと変わらず、しかも保障が一生継続**という安心の共済です。これからの長い人生の「万一」に備えて「新総合医療共済」が入院や治療をしっかりサポートします。



保障のことなら

全労済

全労済は、医療を必要とする方への医療費の負担を軽減し、安心して医療を受けることができるように、加入者から毎月一定の掛金を徴収し、その掛金をプールして、万一の医療費に充てています。加入者は、加入時から毎月一定の掛金を支払うだけで、一生継続して医療費の負担を軽減することができます。

**全労済大分県本部
共済ショップ**

大分市中央町4-2-5

TEL097-548-6777

詳しくは専用パンフレットをご覧ください

月掛金4,860円

満56歳男性・入院日額5,000円・月払いの掛金です

日帰り入院から保障

入院1回あたり最高180日

入院1日につき5,000円

手術1回につき50,000円

入院通算で1000日まで

虫垂炎手術で7日間入院時
約87,760円必要です

一生保障で掛金アップなし

暮らし愉しむ家、誕生。

グリーンウッドかたしま台

お洒落な外観、快適な間取り。
ご家族を温かく包むフルオリジナル住宅です。

販売価格
(土地+建物+外構)

29,837,500円

(消費税含む)

区画No.
2-2-1

木造軸組工法
4LDK+書斎

敷地面積 / 129.17㎡
(約39.07坪)

第1階床面積 / 65.41㎡

第2階床面積 / 63.76㎡

建坪面積 / 225.70㎡
(約66.27坪)

※外観、パース、平面図は図面を基に
書き起こしたもので、実際とは少
多異なります。

※平面図の家具、浴槽は図面で、
実際には含まれません。

大分県建設業協会(代表)会理事、大分県建築関係行政委員会
九州不動産協会常任幹事理事

大分県労働者総合生活協同組合

大分県総合生協

大分市中央町4-1-32 番(097)548-5577

※お問い合わせは

グリーンウッド
かたしま台
販売センター

0120-557-887

Tel (097) 567-2300

水曜日
定休

営業時間: 9:00~18:00

<http://www.sogoseikyō.jp/katashimadai/>



県民共済会では、公益福祉事業として、法律・税務相談会や講演会等気軽に参加いただける行事を行っています。その一環として、恒例のパソコン教室を二〇〇五年三月二十二日～二〇〇五年四月二十二日までの間、行いました。職場や家庭に幅広く浸透しているパソコン操作を修得することの必要性を感じている受講者の皆様は、仕事を終えた夕刻にもかかわらず、真剣な眼差しで講座を受けられていました。

また、パソコン教室を定期的に開始して五年になった最



近では、高齢の方も積極的に受講するようになり、あらためて、パソコンの普及度を感じました。



■初級(火・木)コース
三月二十二日(火)
三月二十三日(水)
三月二十三日(水)
三月二十三日(水)
※各コースとも全十回

非常勤役員の交代

退任理事
御前 次雄
新任理事
久保田啓嗣



■初級(月・水)コース
六月六日(月)～全十回
■初級(火・木)コース
六月七日(火)～全十回

ご希望の方は
上記までお電話にてご予約
下さい(先着順)



類似団体についての注意

県民共済会は、正式名称を財団法人大分県勤労県民共済会といい、大分県内の勤労者のための共済事業及び公益福祉事業を行っている法人で一九七八年に設立されました。

当会は、新聞折込・金融機関での共済のご案内はしておらず、おいた県民共済(大分県民共済生活協同組合)とは異なる団体です。



医療扶助共済



手続きカンタン。あらゆる病気入院に対応。
月掛金330円で入院日額2,000円+手術共済金の保障!

①入院共済金

20口当り日額2,000円保障。連続7日以上疾病による入院で1日目から最高180日間の入院共済金をお支払します。

②手術共済金

手術の種類に応じて入院共済金日額の5・10・20倍の手術共済金をお支払します。

③みなし疾病

入院の理由が不慮の事故によるものかはっきりしないもので一定の条件を満たせば、病気とみなし、給付の対象とします。

共済金支払例

10日間連続して入院し、盲腸の手術をした場合(加入口数20口)

入院共済金 2,000円×10日=20,000円
手術共済金 2,000円×5倍=10,000円
支払共済金 30,000円

冠婚葬祭共済



セット共済に付帯している共済です。

指定業者を利用すると、加入口数に応じて利用額を割引します。指定業者以外の場合は、結婚祝金・葬祭見舞金をお支払します。

ご請求の際の加入口数は、セット共済の中の団体生命共済の組員・配偶者・子供の合計加入口数となります。

組員 口 + 配偶者 口 + 子供 口 = 合計加入口数 口

結婚	結婚共済金	10,000円～200,000円
結婚	結婚祝金	6,000円～25,000円
葬	葬祭共済金	契約者・配偶者・子供 36,000円～720,000円 同居の親族 18,000円～360,000円 別居の両親 11,000円～100,000円
葬	会葬品	12,000円～50,000円
儀	葬祭見舞金	11,000円～30,000円
儀	供物	対象者1件につき10,000円相当
儀	仏壇給付金	10,000円～200,000円
儀	墓石給付金	10,000円～200,000円
儀	墓地給付金	10,000円～200,000円
儀	永代供養墓	5,000円～100,000円

大分県の食品安全に関する条例が 制定される

2005年3月30日の大分県議会

本会議で採択され、4月1日より施行されることになりました。この条例は、県民の食品の安全性に対する関心が高まる中で、県では食品の生産から消費に至るまでの各段階における安全性の確保を図るため、生産者・流通業者・消費者を中心に論議し、2002年3月に「食品の安全確保に関する基本指針」を策定しました。食品安全に関する条例制定は2003年から「みんなで創る食の安全」「みんなで感じる食の安心」「みんなが訪れるT.H.E大分ブランド」を基本コンセプトとして、食の安全・安心は、食に関する関係者が相互に理解と協力のもとに進めることが必要と言うコンセプトを基に、2003年から論議をし、「食」と言う県民に密着した条例であることから、極力県民の意見を求めて、反映させる事を基本に進める。」ことになり、2004年2月まで論議し、2005年3月大分県議会での採択、3月31日に公布し、4月1日より段階的に施行されます。

食品安全推進県民会議の委員を務める一方、条例作成段階から2回の意見交換会を開催してパブリックコメントの提出など、積極的に取り組んできました。

今回制定された条例の中で大分県としての特徴は、

- ① 乾し椎茸の偽装表示の発覚で条例で表示の義務化
- ② 残留農薬・残留動物性医薬品については行政が収去検査で検出した場合は回収命令や廃棄命令等の行政処分を行う。
- ③ 食品関連事業者は、自主回収が必要な場合は、知事に届け出なければならぬ。
- ④ フグの取り扱いについて条例でフグ取り扱い施設の届け出、フグを取り扱う者は講習会を受講し、フグ処理者として登録する。講習会は5年ごと受講しなければならぬなど要綱を条例に位置づけしています。

2月16日(水)、津久見市議会委員会室での、吉本幸司津久見市長との懇談会の開催については、県生協連からの申し入れで実現したものです。

懇談会の趣旨は、県下各地で生協運動が行っている活動内容を自治体の首長にお知らせして、理解と支持・協力をお願いするものです。

今回は、大分市・別府市・日田市・佐伯市・臼杵市・中津市に次ぎ8回目の開催となり、新しく市長になられた津久見市での開催となりましたが、お願いしました。

当日の参加者は、津久見市より、吉本幸司市長、大塚好裕秘書課長、佐々木英治環境保全課長の3名、県生協連からは足立会長や地元のコープおおいたとグリーンコープおおいたの役員と組合員13名が出席しました。懇談会は、先ず足立会長より、吉本市長へ公務多忙の中での懇談会の設定や出席いただいたことに対しのお礼と、津久見市政の中で生協に対してのご理解とご支援をお願いし、生協は環境・福祉・平和・消費者

第8回

吉本津久見市長との懇談会開催

2005年2月16日(水) 津久見市議会委員会室

のくらしを守る運動として、消費者保護法に基づき厚生労働省の認可で、活動を行っている。特に、消費者条例の改正や食品安全条例の制定に取り組んできたことを挨拶の中で述べ、次いで太田専務理事より、県連の組織、具体的事業高・組合員数・出資金状況、県連としての活動状況を報告し、引き続きコープおおいたやグリーンコープおおいたの参加者から生協の活動状況の中で特に福祉・環境・子育て活動を中心に報告がありました。

吉本津久見市長より、「津久見市政について」と題して講話があり、新市長になって最も力をいれている課題は、①民間の感覚を市政に、②行財政改革の実施、③市民一人一人がどのように市政にかかわるのかを重点に取り組み、5年間で解決したい。市町村合併は賛否両論があり懸案事項の解決後の問題となる。等のお話がありました。

その後、佐々木環境保全課長より「津久見市の環境問題について」のお話があり、環境行政についての方針と具体的取り組みについて説明があり、引き続き、大塚秘書課長より「津久見市中心市街地活性化基本計画について」の基本的なお話があり、地域の経済・産業の取り組みと動向の説明がありました。

懇談会終了後の昼食会では、その中でも意見交換を行い、最後に、あらためて地域での生協活動へのご協力をお願いし、2時間半に亘っての懇談会を無事終了しました。





公 示

第二十四回通常総代会の開催

大分県勤労者医療生活協同組合の第二十四回通常総代会を左記のとおり開催します。

記

【と き】二〇〇五年五月二十九日(日)

午後一時より

【と こ ろ】全労済『ソレイユ』

大分市中央町四一二一五

【予定議題】

第一号議案 二〇〇四年度の事業決算報告および監査報告

承認の件

第二号議案 二〇〇四年度剰余金処分(案)の件

第三号議案 二〇〇五年度の事業方針(案)および収支予算(案)の件

第四号議案 定款変更の件

第五号議案 借入金最高限度額設定の件

第六号議案 役員報酬決定について

第七号議案 辞任役員の承認と補充の件

大分県勤労者医療生活協同組合 理事長 柳 楽 翼

春風を 楽しむ

自宅近くの公園の桜を一寸の時間楽しむのも、在宅で療養中の重症の患者さんや家族の方にとっては大変なことです。桜の開花時期を見計らいながらヘルパーや訪問看護師は、家族の方と日程やスタッフの調整を行います。

計画した口々に、雨でも降られたら今年の桜見物は、断念ということにもなりかねません。

当日は、呼吸器や携行品の点検を行い、体調チェックのあと出発します。

少し肌寒さもありましたが、まずまずの天候に恵まれて満開の桜を楽しむことができました。スタッフは、「できるだけ多くの利用者さんにこのような機会をつくりたい。一緒に楽しむことができたら良いのに」と話していました。

介護保険見直し②

2月8日に上程された介護保険法改正案は、予算関連法案として国会での審議が始まっています。

しかし、今国会の最大の関心事は郵政事業の民営化問題に集まり、介護保険改正法案の内容や問題点について与野党の国会議員から発言されるのをほとん

ど聞くことがなく、マスコミでも余り取り上げられません。前号で「施設費の見直し(ホテルコスト)」について触れましたが、改正の第二の柱は「予防重視システムへの転換」です。これは、①新予防給付の創設、②地域支援事業の創設という内容を示しています。

新予防給付の創設では、「軽度者を対象とする新たな予防給付を創設し、要支援や要介護1の方々に対するサービスをより本人の自立支援に資するよう改善する」としています。問題と考えるのは、予防給付の対象となれば従来の介護保険の給付対象から外されることと、予防給付の内容がはたして「自立支援」に繋がるのかという疑問です。

介護保険サービスを受けている利用者の5/6割が要支援、要介護1の方で、独居や老々世帯、認知症高齢者が多くを占め、居宅サービスの利用によって在宅生活を維持している方が大半なのが現状です。

予防給付重視にする理由として、軽度の要介護者の介護度が改善していないことがあげられています。ケアマネジャーは、「現行のサービスで重度化が抑えられている。現行のサービスが制限された場合、今後の生活に懸念がある方が殆ど」と話しています。

結果として生活の質やADLの低下、病状の悪化、介護者の負担増を招き、在宅での生活を維持することさえ困難な方が多くでるのではないかと懸念されます。

水の 飲み過ぎは キケン?

馬拉ソンのレース中に水分を補給し過ぎると体を壊す危険性があるとの研究結果が、米国のニューイングランド医学ジャーナル誌で発表されています。研究は、2002年ボストン馬拉ソンに出場した48選手を対象に実施され、13%の選手が血液中の塩分が危険状態の低レベルに落ち込む「低ナトリウム血症」に陥ったとしています。

28才の選手は残り6kmで「低ナトリウム血症」のため死亡しており、それ以来、レースの主催者は、水分の過剰摂取は危険と出場者に警告しています。

研究グループは、「最も危険なのは、レース後に体重が増えているような選手」と結論づけ、①3/4リットル水分補給②スローペース③女性④肥満度指数が20%以下などの条件を満たす人は可能性が高いとしています。

また、今回の研究結果では、どんな種類の水分でも同じとされ、研究者は「一般的に利用されているスポーツドリンクでも保護されないと理解することが重要だ」と説明しています。

暑い季節を迎えます。スポーツと水分補給。摂り過ぎては摂り足らなくても体を壊す危険性をはらんでいます。体調管理に気をつけ大いに楽しみましょう。

九州労働金庫大分県本部二〇〇五年度事業計画

二〇〇四年度の大分県本部は、金融環境の大きな変化にも的確に対応を行い、会員皆様のご協力のおかげで個人融資残高九州第三位、預金残高九州第二位の実績を収めることが出来ました。二〇〇五年度も労働金庫を取り巻く環境は依然厳しさが予想されますが、福祉金融機関として会員をはじめ、多くの勤労者の期待に応えるため個人情報保護の管理徹底を行い、以下を骨子として二〇〇五年度の事業計画を策定致しました。

大分県本部の重点施策

- 一、融資・預金の純増目標を達成します。
- 一、「しあわせ安心プラン」の推進強化を図ります。
- 一、若年・女性層のろうきん利用拡大を図ります。
- 一、「しあわせ創造運動」の定着を図ります。
- 一、コーポレートガバナンスとコンプライアンスを重視した活動を継続いたします。
- 一、「安心・安全の労金」職員として、明るく積極的な行動力を発揮します。
- 一、会員拡大に努め、間接構成員八万五千人体制を目指します。

融資・預金の純増目標

融資年間純増額

五十五億円(個人ベース)
自動車・耐久消費財・教育費等生活資金のニーズに応えていくのは勤労者福祉金融機関・労金の使命です。

二〇〇五年度も引き続き「しあわせ安心プラン」を最重要商品とし、無担保融資(カードローン、フリーローン等)拡大運動を展開していきます。

預金年間純増額

五十九億円(地公休預金を除く)

・時金予約預金の推進と財形導人会員へ、一般財形と年金財形のセット運動を柱とします。また、四月のペイオフ全面解禁を受け、労働金庫経営の健全性による預替運動を展開します。

フレッシュヤーズ
キャンペーンの実施。

現在までの労金を育て、守り、成長させていただいた会員組合員の方々の定年退職が近年、大幅に増加する時期が到来します。

組合運動の二本柱の一つである労金(労働者自主福祉)運動の継承者・若年層の労金利用拡大に向けてフレッシュヤーズキャンペーンを実施いたします。

ご融資限度額：最高5,000万円 ご返済期間：最長35年返済

住宅ローン 特別金利実施中 [2005年4月1日～9月30日]

※特別金利は、ご融資決定日(ろうきんが融資決裁を行った日)の金利が適用となります。
※特別金利は当初ご契約の固定金利選択期間のみの適用となります。

固定金利
選択型2年(年利)

1.00%

固定金利
選択型3年(年利)

1.10%

固定金利
選択型5年(年利)

1.70%

固定金利
選択型10年(年利)

2.80%

ご利用条件

特別金利は住宅取得・住宅ローン借換・リフォーム(500万円以上)の必要資金全額を「ろうきん」から借り入れることが条件となります。ただし、勤務先の融資制度との併用は可能です。なお、ご融資決定日(ろうきんが融資決裁を行った日)から、一戸建て住宅取得費用は6ヵ月、マンション購入は1年以内のご融資実行が条件となります。詳しくは「ろうきん」へお問い合わせください。

通常金利につきましては、融資日(融資実行時点)の金利が適用となります。
※表記金利は保証料先払いの場合です。保証料後払いの場合は表記金利に保証料が加算されます。
※表示金利は2005年4月1日現在のものです。金利は、金利情勢によって見直す場合があります。

通常金利

固定金利 2.00%(固定金利選択型2年) 2.25%(固定金利選択型3年)
選択型 2.80%(固定金利選択型5年) 3.50%(固定金利選択型10年)

変動金利型 2.375%

プランに合わせて
選べる2タイプ!!

固定金利選択型

一定期間(2年・3年・5年・10年)金利が固定されて堅実な返済計画ができます。

変動金利型

半年に一度金利を見直します。

ろうきん住宅ローンのメリット

最高3,000万円火災共済つき □掛け金は「ろうきん」が負担
生命共済(保険)全額保障つき □掛け金は「ろうきん」が負担
新規お申し込みは、融資手数料が無料!

九州ろうきん 2005

フレッシュヤーズ キャンペーン

ROKIN 2005
FRESHERS' CAMPAIGN

4/1 FRI DAY ▶ 10/31 MON DAY

◆ 対象者: 30才未満*の社会人の方 ◆
※1975(昭和50)年4月1日以降お生まれの方

新生活応援グッズが当たる!

アンケートにお答えして抽選で当たる!

キャンペーンサイトへアンケートにお答えいただいた方から、
(システムノートセット)を抽選で70名様にプレゼント!

もれなくプレゼント0

もれなくプレゼント0

キャンペーン期間中に、ご融資いただいた方は
もれなく500円の図書カードプレゼント!

さらに、新年度 卒業祝い金も、ETC年会費は無料です。

お問い合わせは 九州ろうきん おおいた ☎0120-567863